

ICC企画塾

〈特別編〉

3月24日(木) 17:00~19:00

ICC Planning Workshop vol.3 START:17:00~19:00 24th Mar. <thu>.



魅力的な企画（アイデア）を現実のカ・タ・チにする。今回はワークショップ型の企画塾の特別編。

ICCのアドバイザーを2001年から努めてくださり、現在もICCエグゼクティブ・クリエイティブ・リーダーとして様々な刺激を与えてくださっている世界に知られる“森本晃司さん”をゲストに向かえ、彼が東京の「吉祥寺」でおこなっている秘密プロジェクト等の話を座談形式で伺います。

日時:3月24日(木) 17:00~19:00 (開場:16:45)

会場:インタークロス・クリエイティブ・センター(1F Cross x Garden) 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

講師:久保 俊哉 (ICCチーフコーディネーター)

ゲスト:森本 晃司 (映像監督/ICCエグゼクティブ・プロジェクト・リーダー)

参加費:無料(要予約) 限定10名

▼予約申し込み:URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/5085614153863>

※切:定員になり次第締め切らせていただきます。

お問合せ:インタークロス・クリエイティブ・センター事務局(土日、祝を除く 9:00~17:00)

住所:〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 TEL:011-817-8911 FAX:011-817-8912

E-mail:info@icc-jp.com URL:<http://www.icc-jp.com>

主催:インタークロス・クリエイティブ・センター<(一財)さっぽろ産業振興財団>

ICC Planning Workshop Vol.3

Schedule:

17:00~

・ゲスト紹介

(森本晃司:アニメーション監督)

17:30~19:00

・フリー・ディスカッション

(交流会)

今回は、企画を進めていくと同時に、それを実現していくためのプロデュースがテーマです。誰かが行動を起こさなければ何も起きません。

人を動かすためのプラン。それには、ヒューマンウェアが必要です。ハードウェア、ソフトウェア以上に重要なものがこのヒューマンウェアです。

誰が? プロジェクトをどうマネージメントしていくか? プロデューサーの役割がここで必要となります。

今回は、ゲストご自身のプロジェクトや、私自身の失敗談も含めて議披露させていただき、体験の共有をしていきたいと思ます。

ゲストには、ICCエグゼクティブ・プロジェクト・リーダーでもあります映像監督の森本晃司さんをお招きし座談形式で行います!

インタークロス・クリエイティブ・センター チーフコーディネーター

久保 俊哉

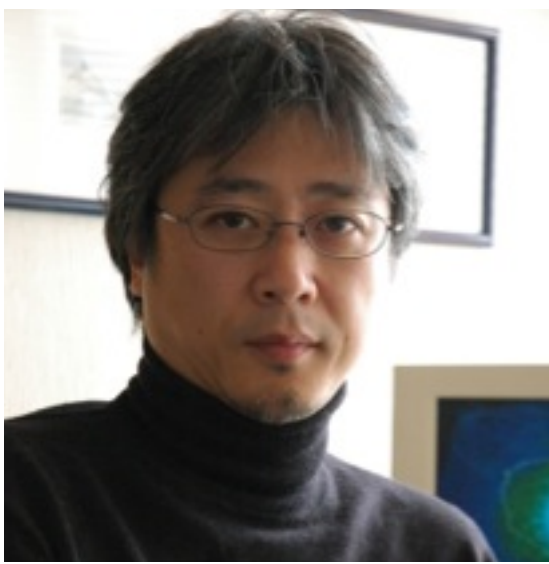
▼ ゲストプロフィール：森本 晃司 (映像監督)



1959年生まれ、和歌山県出身。オムニバス作品『ロボットカーニバル』の1エピソード『フランケンの歯車』で監督デビュー。大友克洋原作の劇場作品『MEMORIES -彼女の想いで- MAGNETIC ROSE』の監督を務め、アニメーション監督としての地位を築く。映像制作集団『STUDIO 4°C』創設メンバー。『鉄コン筋クリート /3DCGパイロット版』では、森本晃司を筆頭に新しい3DCGを研究する会社『トリロジー』が発足、作品が製作された。

2011年クリエイティブチーム「phy」【ファイ】を立ち上げ、主催している。ICC創設時からアドバイザーとして札幌のクリエイティブシーンに関わり、現在もICCエグゼクティブ・プロジェクト・リーダーとして活躍中。

▼ 講師プロフィール：久保 俊哉 (メディア・プロデューサー)



1957年、小樽市生まれ。日本大学芸術学部放送学科在学中、テレビ朝日にて淀川長治のアシスタントを務める。その後農業の関連会社にて8年間貿易実務、貨物海上保険業務などの基幹産業を広く学ぶ。その後広告代理店、外資系ゲーム会社、CGプロダクションを経て1998年4月独立。世界的にも新しい試みであるクリエイティブなインキュベーション施設である*インタークロス・クリエイティブ・センター<通称:ICC>のトータルプランニング、プロデュースを行う。その後もICCチーフコーディネーターを務め、札幌市のクリエイティブ産業のプロデュースを行っている。「sapporo ideas city」(札幌市)の企画立案、政策プランにも携わり、英国の”tomato”と一緒に都市ブランディングや、

2006年からスタートしたSAPPOROショートフェストを企画プロデュース、ディレクターを務める。札幌市立大学大学院デザイン研究科「メディアプロデュース特論」藤女子大文化総合学科「映像表現論」講師を務め、クリエイティブ関連のセミナーや講演、ワークショップなど教育分野を手がけている。